

平成 29 年 11 月 16 日

報 告 書

新潟市西区自治協議会
会長 岩 脇 正 之 様

西区自治協議会委員 大 谷 一 男

平成 29 年 11 月 15 日(水)新潟市白山会館において開催された「水と土の芸術祭 2018 実行委員会第 3 回総会」に出席したので、その概要を下記により報告します。

総会は、実行委員会事務局長(真島前西区長)の司会で始まり、実行委員長の篠田昭新潟市長から「芸術祭の市民プロジェクトは各地の地域づくりに貢献してきた。それらの成功事例を踏まえ、引き続き、マネジメント人材の育成を目指したい。国からは平成 30 年度の『海フェスタ』の開催地に選定いただいた。開港 150 周年のコア期間を意義あるものにした。また、2020 年に向けてオリンピック文化プログラムが始まっている。オリンピック時には新潟の地の利を生かした文化創造都市を目指したい。」旨の挨拶がありました。

引き続き、議事に入り、報告事項として、「水と土の芸術祭 2018 市民プロジェクト・ディレクター／こどもプロジェクト・ディレクター」と「水と土の芸術祭 2018 アドバイザー」に以下の者が選任された旨の報告がありました。

- ・市民プロジェクト・ディレクター／こどもプロジェクト・ディレクター
藤 浩志 秋田公立美術大学副学長／美術家
- ・水と土の芸術祭 2018 アドバイザー
小川弘幸 イベントプロデューサー

続いて、以下の議案を審議。

- ・ 1 号議案 水と土の芸術祭 2018 平成 28 年度決算について
- ・ 2 号議案 水と土の芸術祭 2018 平成 29 年度補正予算 (案) について
- ・ 4 号議案 水と土の芸術祭 2018 平成 30 年度予算 (案) について

以上の議案は何れも承認されました。なお、参考までに 28 年度から 30 年度までの連結した予算総額は、以下のとおりとなります。

【収入】

新潟市負担金	250,000,000 円	
寄附協賛金	8,000,000 円	地元企業からの寄付・協賛
助成金	1,500,000 円	文化財団からの助成
各種販売収入	10,000,000 円	ガイドブック等
その他	500,000 円	手数料等
計	270,000,000 円	

【支出】

市民プロジェクト	45,000,000 円	110 件程度実施
こどもプロジェクト	7,000,000 円	ワークショップ等開催
アートプロジェクト	85,000,000 円	40 作家・40 作品程度
シンポジウム	2,000,000 円	シンポジウム 2 回、トークイベント 3 回
にいがた JIMAN	16,000,000 円	伝統芸能等のイベント、ツアーバス運行等

主催イベント	3,000,000 円	前夜祭、オープニング、クロージング等
広報費	62,000,000 円	
運営活動費	50,000,000 円	
計	270,000,000 円	

・ 3号議案 新潟開港 150 周年記念事業、水と土の芸術祭 2018 実施計画案について
事務局から開催趣旨、開催概要、事業内容、空間構成と輸送・交通、広報・誘客、観覧料等、
実施・運営体制、スケジュール、収支計画等に亘って詳細な説明があり、これを承認しました。
なお、本実施計画案については、西区自治協議会本会において説明があるものと思われる
ので、詳細は割愛させていただきます。

引き続き、次回開催予定について確認を行いました。

平成 30 年 3 月～6 月 企画部会 2 回程度

平成 30 年 6 月 第 4 回総会

以上